

### 3 (1) 政策の重要度と生活実感の関係

#### (1) 分析目的

24年度の回答者属性ごとの政策の重要度と生活実感の関係を把握するために分析を行った。この分析により今後取り組むべき政策の優先度合を検討することができ、今後の政策や施策を検討する上で参考となりうる。

#### (2) 分析方法と図表の見方

属性ごとの政策の重要度と生活実感の関係を明らかにするため、政策の重要度と生活実感度の2軸をもつ図に、以下に示す政策の重要度と生活実感の値を配置した。

横軸は政策の重要度であり、市民が重要と考える政策分野を五つまで選んでもらい、その回答数を全体の回答数で割ることによって値を得た（例えば環境は、有効回答1,122人のうち362人が選択した。 $362/1122=32.3\%$ ）。ちなみに、重要度の平均値は17.9%であったが、政策27分野の中から五つを選ぶため妥当な数字といえる（ $5/27=18.5\%$ ）。

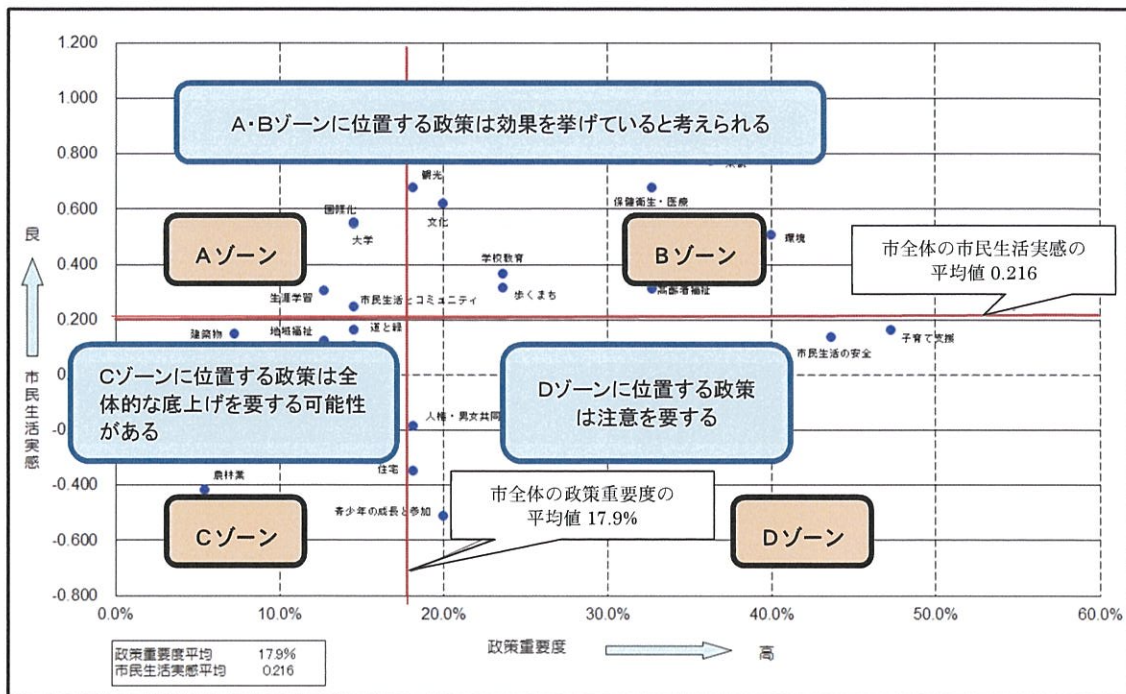
縦軸は生活実感度であり、「そう思う」をプラス2点、「どちらかというと思う」をプラス1点、「どちらともいえない」を0点、「どちらかというと思わない」をマイナス1点、「そう思わない」をマイナス2点と重みづけして設定し、各回答数を掛け合わせたものを総回答数で割ることによって値を得た。例えば環境は七つの質問の回答合計の「そう思う」「どちらかというと思う」「どちらともいえない」「どちらかというと思わない」「そう思わない」が順に567票、1,375票、1,144票、515票、281票、合計3,882票なので計算式は、 $(2 \times 567 + 1 \times 1375 + 0 \times 1144 - 1 \times 515 - 2 \times 281) / 3882 = 0.369$ となる。

なお、生活実感の平均値は0.216であったことから、市民は生活の中で市政をややプラスに実感しているといえる。

この横軸（政策の重要度）と縦軸（生活実感度）の二つの数字を組み合わせたものをそれぞれ意味づけし、Aゾーン、Bゾーン、Cゾーン、Dゾーンの四つに分類した。各ゾーンの意味は次のとおりである。ただし、境界線（市全体の平均値）付近に位置するものもあり、すべてが明瞭に区分されているわけではないことに注意が必要である。

<b>Aゾーン（政策の重要度 17.9%未満、生活実感度 0.216以上）</b>
重要度は低いが実感度は高い。この政策は政策の効果を挙げていると考えられる。
<b>Bゾーン（政策の重要度 17.9%以上、生活実感度 0.216以上）</b>
重要度が高く実感度も高い。この政策は政策の効果を挙げていると考えられる。
<b>Cゾーン（政策の重要度 17.9%未満、生活実感度 0.216未満）</b>
重要度が低くて実感度も低い。この政策は全体的な底上げを要する可能性がある。
<b>Dゾーン（政策の重要度 17.9%以上、生活実感度 0.216未満）</b>
重要度は高いが実感度は低い。この政策は注意を要する。

分析結果のまとめは一覧表を用いて次ページ以降に記した。なお、視覚的にわかりやすく示すため資料編には図をすべて掲載しているのでもちも参照していただきたい。



サンプル（すべての図は資料編に掲載）

### (3) 分析結果

#### ○市全体の分析結果

Cゾーンの数 が 10 個 と 最 多 であり、Bゾーン 7、Aゾーン 6 と続いた。

#### ○政策分野別の分析結果

「大学」「土地利用と都市機能配置」はAゾーンに、「農林業」はCゾーンに、世代別・性別、居住区別のすべてが位置したことが特徴的であった。

#### ○世代別・性別の分析結果

中年層は男女を問わずCゾーンに位置した数が最も多く、高年層女性はA・Bゾーンが多かったことが特徴的であった。

#### ○居住区別の分析結果

下京区（Aゾーン：13 個）、東山区（Bゾーン：11 個）、右京区（Cゾーン：11 個）、伏見区（Cゾーン：11 個）、中京区（Dゾーン：1 個）、下京区（Bゾーン：2 個）では一つのゾーンに偏ったが、これら以外の区では比較的各ゾーンに分散した。

【世代別・性別】

政策分野	市全体	若年層 男性	若年層 女性	中年層 男性	中年層 女性	高年層 男性	高年層 女性	
環境	B	B	B	D	B	B	B	
人権・男女共同参画	C	C	C	C	C	C	C	
青少年の成長と参加	C	C	C	C	C	C	C	
市民生活とコミュニティ	C	C	C	C	C	D	B	
市民生活の安全	D	D	D	D	D	D	B	
文化	A	B	B	B	A	A	A	
スポーツ	C	C	C	C	C	C	A	
産業・商業	C	B	A	D	C	D	A	
観光	B	B	B	B	A	B	A	
農林業	C	C	C	C	C	C	C	
大学	A	A	A	A	A	A	A	
国際化	A	A	A	A	A	A	A	
子育て支援	D	D	D	D	D	D	B	
障害者福祉	D	C	D	D	D	D	B	
地域福祉	C	C	C	D	C	C	A	
高齢者福祉	D	B	B	D	D	D	B	
保健衛生・医療	B	B	B	B	B	A	B	
学校教育	B	B	B	B	B	D	A	
生涯学習	A	A	A	C	A	A	A	
歩くまち	C	D	A	C	C	C	A	
土地利用と都市機能配置	A	A	A	A	A	A	A	
景観	B	B	B	A	B	B	B	
建築物	C	A	C	C	C	C	A	
住宅	C	C	C	C	C	C	C	
道と緑	A	A	C	C	A	A	A	
消防・防災	B	A	B	B	B	B	B	
くらしの水	B	A	A	A	A	B	B	
計	A	6	8	7	5	8	7	13
	B	7	8	8	5	5	5	10
	C	10	8	9	10	10	8	4
	D	4	3	3	7	4	7	0

【居住区別】

政策分野		北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見
環境		B	B	B	B	B	B	A	B	B	B	B
人権・男女共同参画		C	D	C	C	C	C	C	C	C	C	C
青少年の成長と参加		C	D	C	C	D	C	C	C	C	C	C
市民生活とコミュニティ		D	A	D	A	C	C	A	D	C	D	C
市民生活の安全		D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D
文化		B	B	A	B	B	A	A	A	A	B	A
スポーツ		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
産業・商業		D	C	A	A	B	C	A	A	C	D	C
観光		B	B	B	B	B	A	B	B	B	B	A
農林業		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
大学		A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
国際化		A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A
子育て支援		D	D	D	B	D	D	D	B	D	D	D
障害者福祉		D	D	D	C	D	D	C	D	D	D	D
地域福祉		C	C	C	A	D	C	C	C	C	C	C
高齢者福祉		D	B	D	B	D	D	D	D	B	D	D
保健衛生・医療		B	B	B	A	B	B	A	B	B	B	B
学校教育		D	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
生涯学習		C	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A
歩くまち		C	B	A	A	D	C	C	A	C	C	C
土地利用と都市機能配置		A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
景観		B	B	B	B	B	A	A	A	B	B	A
建築物		C	C	C	C	C	C	C	A	C	A	C
住宅		C	D	C	C	C	C	C	C	C	C	C
道と緑		D	C	A	A	A	A	A	C	C	A	C
消防・防災		B	B	B	B	B	B	A	B	B	B	B
くらしの水		A	B	B	B	B	B	A	A	B	B	B
計	A	4	5	8	10	3	8	13	10	5	6	7
	B	6	10	7	9	11	5	2	6	8	8	5
	C	9	6	7	7	6	10	9	7	11	7	11
	D	8	6	5	1	7	4	3	4	3	6	4